

図3 地図検索(神奈川県)

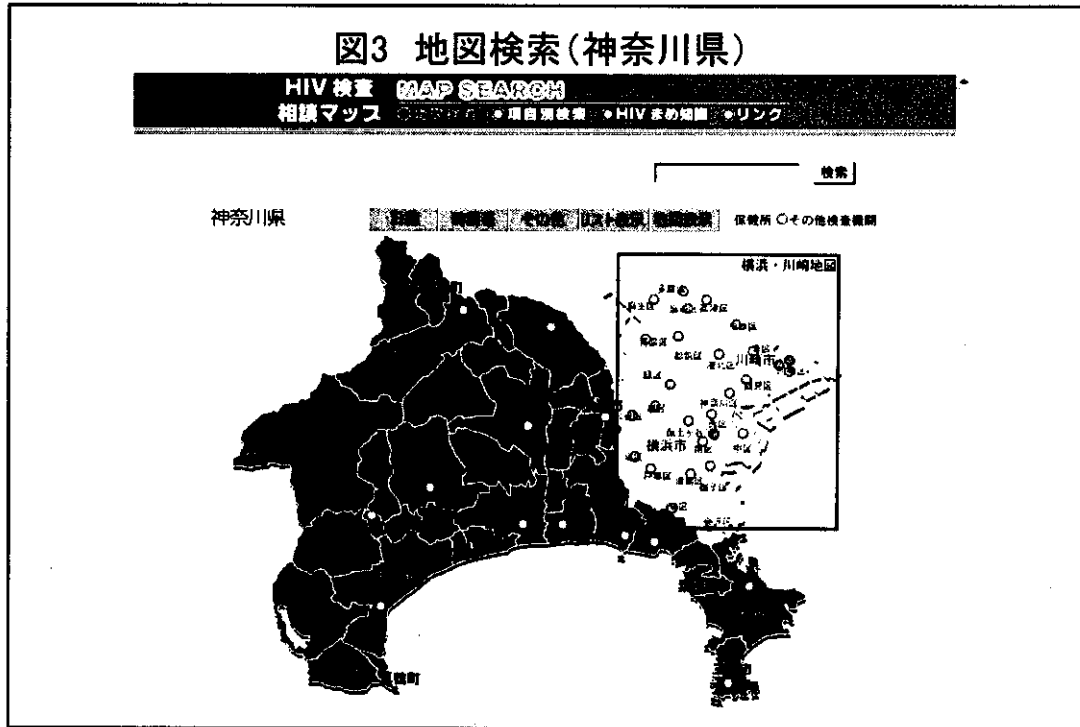


図4 地図検索(小田急沿線)

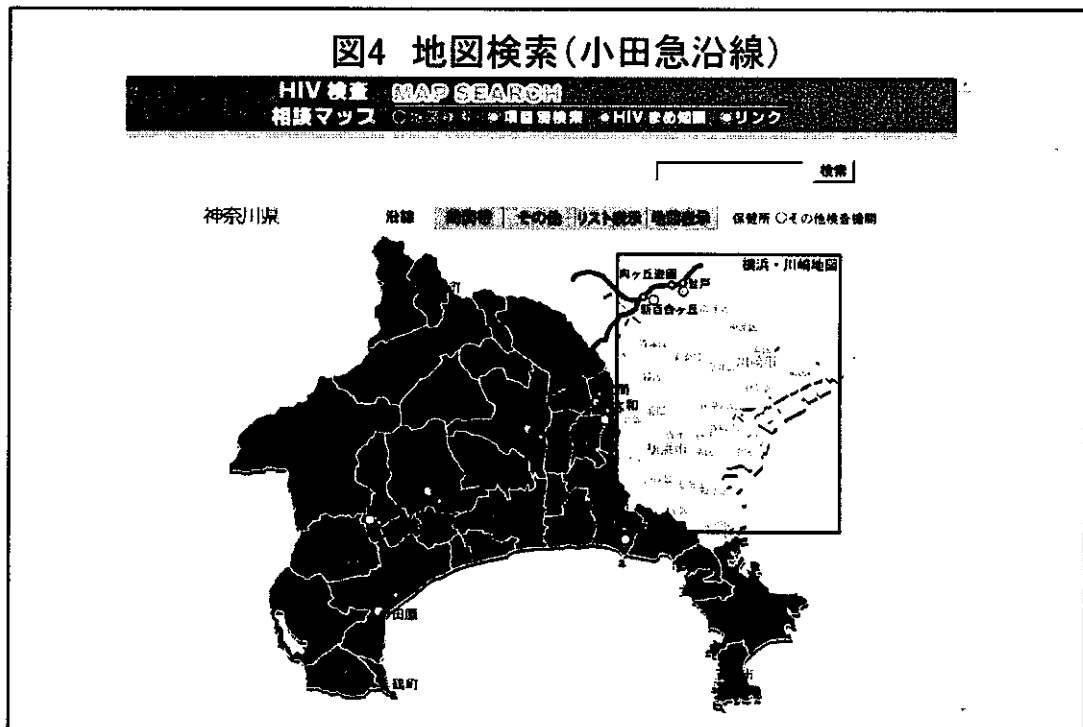


図5 詳細情報ページ(大和保健福祉事務所)

HIV検査 INDICATION
 相談マップ ●地図検索 ●項目別検索 ●HIV までの知識 ●リンク

詳細表示: 大和保健福祉事務所の詳細情報を表示しています。

機関名 大和保健福祉事務所
(大和保健所)

所在地 神奈川県大和市中央1-5-26

TEL 046-261-2948(内線32)

FAX 046-261-7129

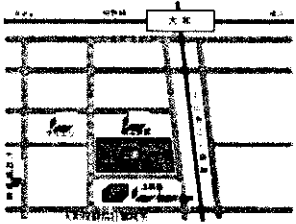
担当係 保健予防課

最寄り駅 小田急線/相鉄線 大和駅 徒歩5分

ホームページ [あり](#)表示

地図

・小田急線/相鉄線大和駅小田急口から徒歩5分。



拡大表示

HIV 検体検査

検査日時? 平日/火曜日 13:30 ~16:00
 夜間/火曜日 17:30 ~20:00

TEL 046-261-2948(内線32)
 相談/検査予 月曜日~金曜日 約 9:00~17:00(12:00)

図6 地図拡大表示(大和保健福祉事務所)

HIV検査 INDICATION
 相談マップ ●地図検索 ●項目別検索 ●HIV までの知識 ●リンク



・小田急線/相鉄線大和駅小田急口から徒歩5分。

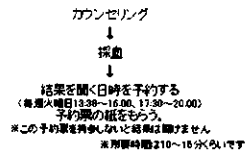
地図が表示されない方、FLASHプラグインをご利用でない方はこちらをご覧ください。

[Mapion地図]

図7 HIV抗体検査を受けるまでの手順

●HIV抗体検査を受けるまでの手順

1. まず電話で予約 (大和保健福祉事務所 TEL048-281-2948【代表】)
大和保健福祉事務所に着いたら、電話交換手に「内線32をお願いします」あるいは「保健所でエイズ検査を受けたいのですが…」とエイズ相談の件で…と言え、大和保健福祉事務所の保健予防課に電話をつないでくれます。担当者がお出したら検査の日時を予約します。
電話番号:048-281-2948 (内線32)
担当課:保健予防課 エイズ担当
2. HIV検査の日時の予約
受検できる日時: 毎週火曜日、13:30～19:00
17:30～20:00(20分刻みで予約受け付け)
予約時に聞かれること
:年齢、性別
感染したと思われる日から3ヶ月以上経過しているかどうかについて
3. HIV抗体検査
予約した日時に、大和保健福祉事務所に行き検査を受けます。(詳しくは電話予約のときに説明があります)
4. HIV抗体検査の流れ



5. 検査結果
予約した日時に、検査時に渡された予約票を持って大和保健福祉事務所(検査を受けた場所)へ行き、医師から結果の説明を受けます。心配なことや不安なことに
ついて相談ができます。もし結果が陽性(HIVに感染している)のときは専門の医療
機関の紹介を受けます。検査すれば保健所がエイズ相談員が医療機関への
付き添いも含め、いろいろなケアの相談にのってくれます。

<その他>

- 電話相談は毎週月曜日～金曜日(土日、祝日、12月29日～1月3日はそのの)
9:00～17:00(12:00～13:00はそのの)のいつでも受け付けています。

図8 ホームページ
「HIV検査・相談マップ」
地図検索詳細情報ページ
掲載機関一覧

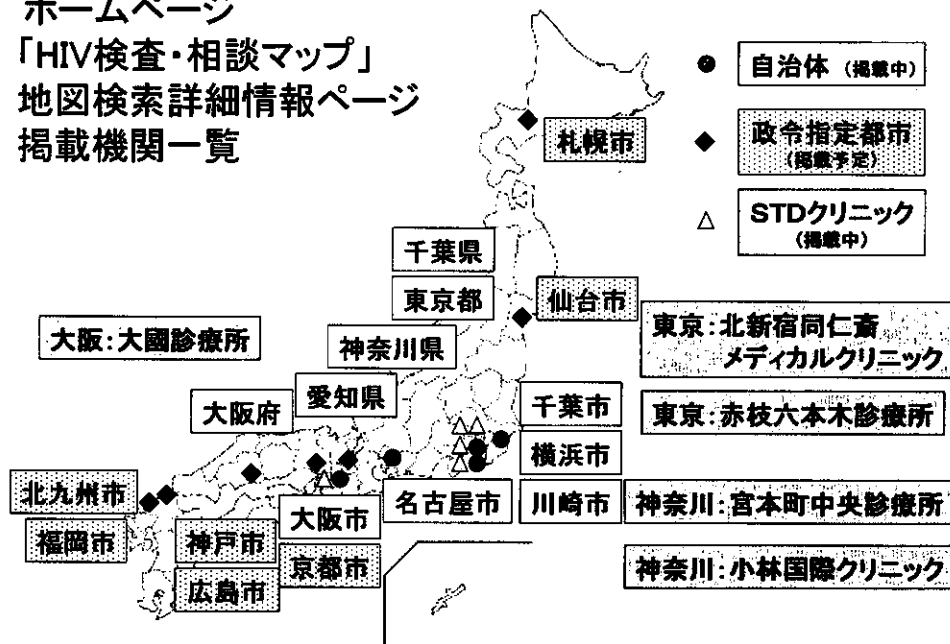


図9 東京都赤十字血液センター自己申告用紙

**患者さんへの
エイズ感染を防ぐためにノ**

◆エイズに感染して... 自己申告
の届出を速くしてください◆

1. 不明な原因と病的状態をもった。
2. 同性との性交渉をもった。
3. エイズ検査(HIV検査)で陽性と判った。
4. 鼻血・実眼病を患った。
5. その他に医師による診断結果をもった。

**3時間以内にあなたの声で
こちらにご連絡ください。**

無料 ☎ 0120-121100
有料 ☎ 03-3400-3554

プライバシーは確実に守られます
＋ 東京都赤十字血液センター

【参考】
血液センターではエイズ検査の結果はお答えできません。保健所等のエイズ検査(HIV検査)については、下記のホームページをご参照願います。

HIV検査・相談マップ
www.hivkensa.com
(iモード)
www.hivkensa.com/i/

図10 宣伝カード



HIV検査・相談マップ
あなたにあわせて条件検索
<http://www.hivkensa.com/>
<http://www.hivkensa.com/i/>

HIVまめ知識

ウィンドウ期 (ウィンドウピリオド)・感染性ウィンドウ期とは何ですか？

HIVの感染初期には、血液検査で感染の分からない期間があります。これを「ウィンドウ期 (ウィンドウピリオド・空白期間)」と呼んでおり、HIV抗体検査では感染した日からおよそ2ヶ月あります。また、ウィンドウ期の中でも血液中にウイルスが存在し、増殖により感染が広がる可能性のある期間を特に「感染性ウィンドウ期」と呼んでいます。この期間に感染された初期が、感染した患者さんにHIV感染の危険性があります。HIV感染のリスクのある場合は検査を受けて、医療機関の検査機関でHIV検査を受けてください。



◆ HIV感染とウィンドウ期 ◆

ホームページ「HIV検査・相談マップ」アクセス解析結果

- ◆ 集計期間 : 2001年9月5日～2002年2月28日
- ◆ 総アクセス数 : 72739件

図11 毎日のホームページアクセス数
(2001/9/5～2002/2/28)

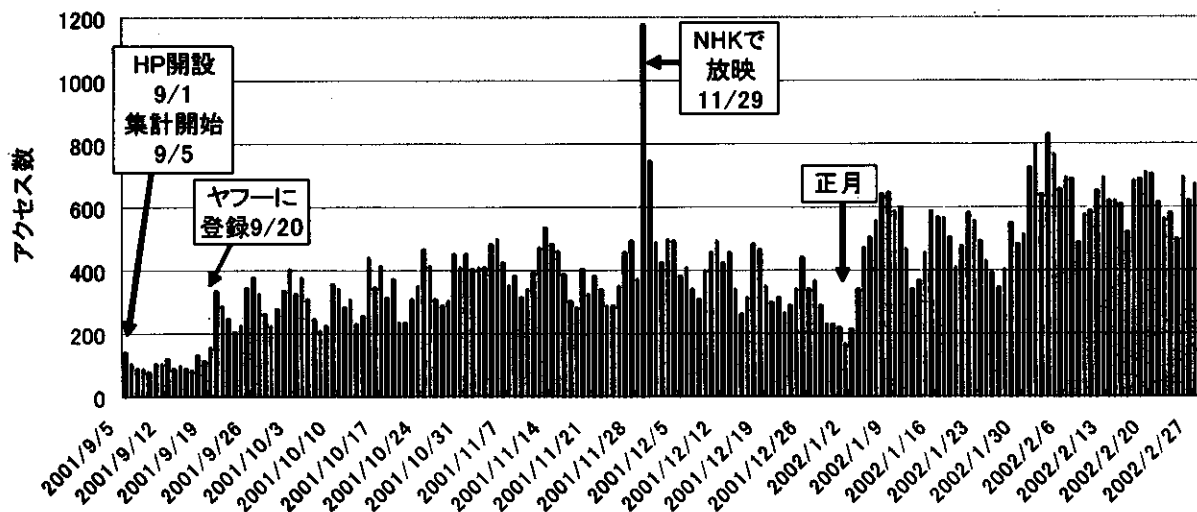


図12 月別アクセス数・月別1日平均アクセス数

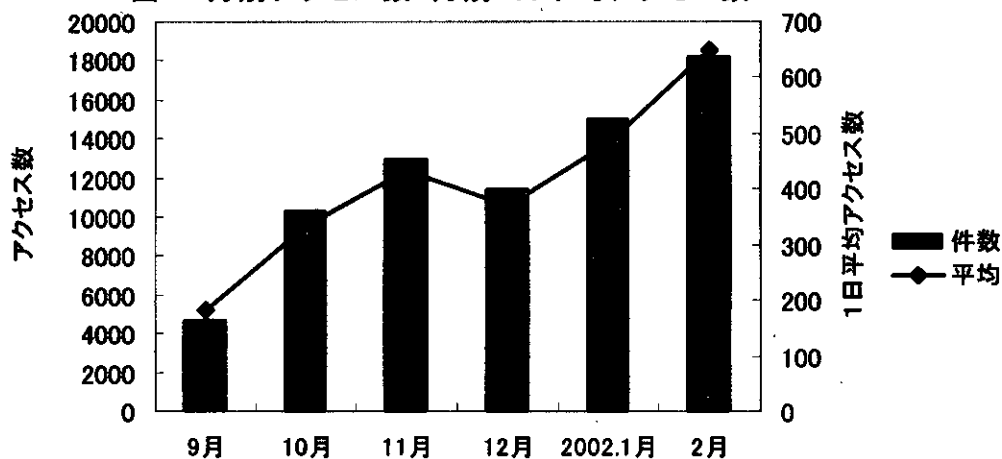


図13 曜日別アクセス数

<2001/9/5(水)～2001/2/12(火)>全161日間 各曜日23回ずつ

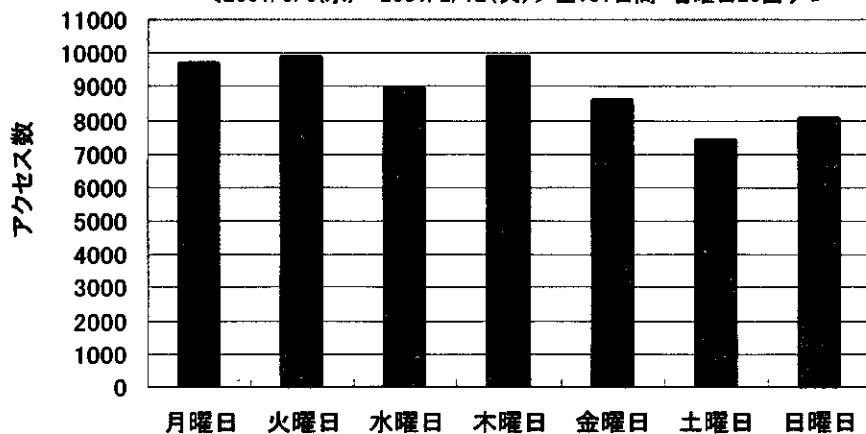


図14 時間別アクセス数

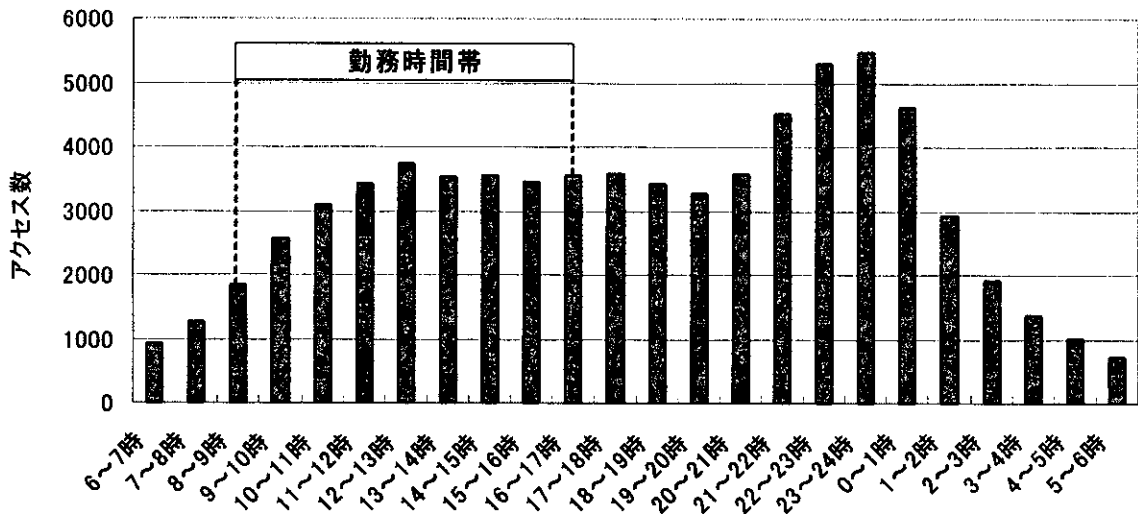


図15 各カテゴリーへのアクセス数 (2月分)

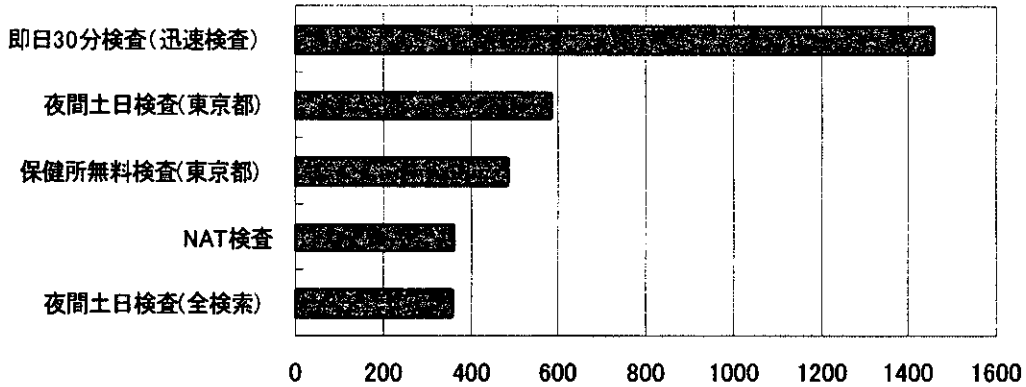
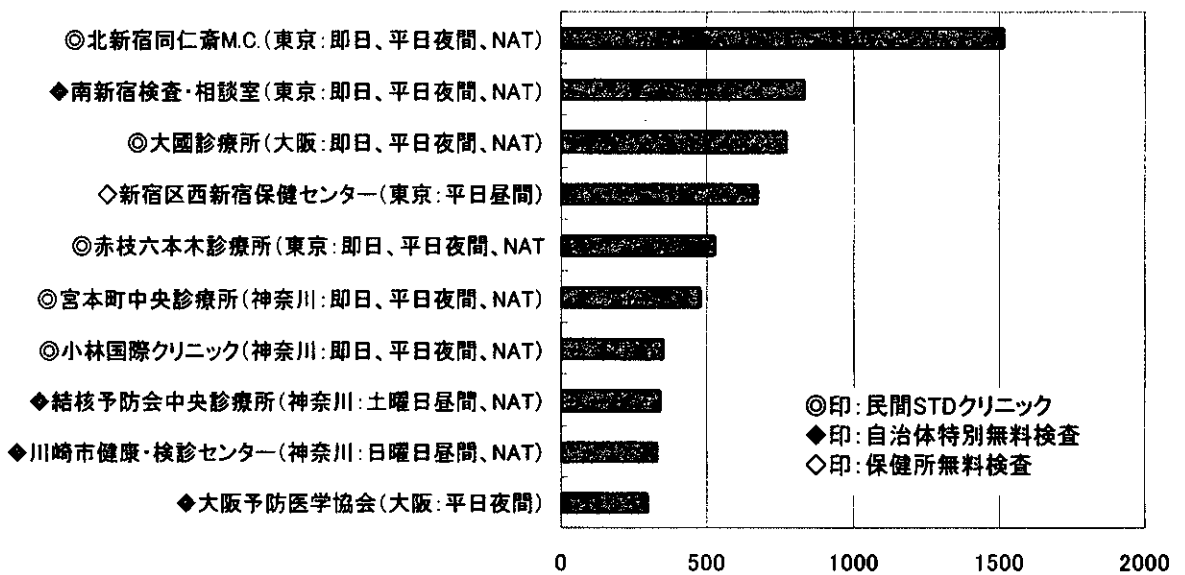


図16 詳細ページアクセス数 (2月分: 210施設中上位10位)



「HIV 検査相談マップ」 ホームページ
保健所 HIV 検査実施状況調査票の記入方法

今回添付しております「HIV 検査相談マップ」ホームページの『厚木保健福祉事務所詳細情報』を参考に、各機関（保健所・保健センター・保健福祉センター）の情報を別紙調査票の空欄に記入してください。印刷してある部分を訂正したいときには、二重線を引き、文言を訂正してください。記入方法、提出方法の詳細は以下のとおりです。

<記入方法>

1 調査票 1 ページ

貴機関名、担当課・係、記入者名を記入してください。
またアンケートにお答えください。

2 調査票 2 ページ

詳細表示と書かれた右側の空欄には、貴機関名を記入してください。

● 機関の概要

- ① 機関名には貴機関名を記入してください。
- ② 所在地は住所を記入してください。
- ③ TEL には代表番号を記入してください。HIV 検査予約をしている内線番号を括弧内に記入してください。直通番号がある場合には直通番号を記入し、最後に（直通）と書いてください。
- ④ FAX には FAX 番号を記入してください。
- ⑤ 担当課・係は、HIV 検査を担当している課・係を記入してください。
- ⑥ 最寄駅には、貴機関に行くために使用する鉄道名と一番近い駅名を記入してください。
駅から貴機関まで徒歩でかかる時間を記入してください。
歩いて行けない場合は、バス〇分と記入してください。
- ⑦ ホームページの有無をどちらかに丸をつけてください。ある場合はホームページのアドレスを記入してください。

● HIV 抗体検査

- ① 「検査日時は？平日」には、検査を実施している曜日と時間を記入してください。
「検査日時は？夜間/土日」は、実施の有無をどちらかに丸をつけてくだ

さい。夜間/土日に検査を行なっている場合は、曜日と時間を記入してください。

- ② 予約は？は要・不要どちらかに丸をつけてください。必要な場合はどのように予約をするのか書いてください（電話、来所等）。
- ③ 料金は？のところには無料・有料どちらかに丸をつけてください。有料の場合には費用を書いてください。
- ④ 名前は？のところには匿名か、名前が必要かを書いてください。
- ⑤ 結果は？のところには何週間後に結果返却かを書いてください。
- ⑥ 外国人は？のところには、通訳等の対応が可能な場合は、その旨を記入してください。
- ⑦ その他には「NAT（核酸増幅検査）が可能」、「HIV 検査と一緒に STD 検査が可能」等、何か伝えたいことがありましたら記入してください。

● 地図

- ① 貴機関に行くために使用する鉄道名と一番近い駅名を記入してください。駅から貴機関まで徒歩でかかる時間を記入してください。バスを使用する場合は、バス乗り場とバスの行き先、バス停名、バス停から徒歩でかかる時間を記入してください。
- ② 駅から貴機関までの地図をできるだけ詳しく記入してください。機関案内等がある場合には、それを送っていただけることでもかまいません。また地図には、初めての人が、駅から歩いて最も分かりやすいと思われるルートに点線を記入してください（ホームページ上で点滅するようになっています）。

● HIV・エイズ相談/検査予約

- ① TEL 番号および HIV 相談/予約に使用している内線番号を記入してください。直通番号がある場合には直通番号を記入し、最後に（直通）と書いてください。
- ② HIV 相談/検査予約を行っている日時を書いてください。

3 調査票 3～4 ページ

● HIV 抗体検査を受けるまでの手順

- ① HIV 抗体検査を受けるまでの手順を、厚木保健福祉事務所をもとに文章としていきますので、同様の手順で行なっている場合には、空欄に該当する文言を記入してください。文章中で異なる個所、不必要な個所がありましたら、二重線で消去し、直接書き込んで訂正してください。全面的に HIV 検査を受ける手順が厚木保健福祉事務所と異なるような場合は、調査票 5 ページの白紙に手順を書きこんでください。
- ② 貴機関の場所（周辺図）は、建物の周辺（半径 約 100m）が分かりにくいような場合に記入してください（分かりやすい施設は、特に記入す

る必要はありません。必要のない場合は空欄に×をして下さい。

4 調査票5ページ

白紙のページですので、地図、HIV抗体検査を受けるまでの手順等、記入スペースが足りなくなった時にご使用ください。

お忙しいところ申し訳ありませんが、調査票を以下の宛先に期日までに送付していただけますよう、ご協力よろしくお願い致します。また施設案内等がありましたら、一緒に送付していただけると幸いです。

なお、このホームページは現在、以下のホームページアドレスで見ることが出来ます。

<http://www.hivkensa.com>

何か不明な点、質問等などありましたら、いつでもお電話ください。

HIVの検査法と検査体制を確立するための研究班

「HIV検査・相談マップ」ホームページ事務局

神奈川県衛生研究所

ウイルス部 ウイルス第一科

嶋 貴子

TEL 045-363-1030 (内線 513)

FAX 045-363-1037

提出期限：平成14年2月22日(金)

送付先：〒241-0815 横浜市旭区中尾1-1-1

神奈川県衛生研究所 ウイルス部 ウイルス第一科

「HIV検査相談マップ」ホームページ事務局

「HIV 検査相談マップ」ホームページ

保健所 HIV 検査の実施状況調査 調査票 (表紙)

機関名 : _____

担当課・係 : _____

記入者名 : _____

<以下のアンケートにお答えください。>

1. HIV 抗体検査と一緒に STD 検査 (クラミジア、梅毒、淋菌等) を実施していますか。(いずれかに○)

はい

いいえ

⇒ 「はい」と答えた方

- ① 何の STD 検査を行っていますか。(いずれかに○、複数回答可)

クラミジア (血清 or 尿)、梅毒、淋菌
その他 ()

- ② 費用はかかりますか。

無料

有料 (円)

2. HIV 抗体検査希望者は毎回の検査日でおおよそ平均何人くらいですか。
昨年一年間での HIV 抗体検査希望者は何名いましたか。また HIV についての
相談件数は何件でしたか。

| | | |
|---------------|------|------------|
| 検査希望者 | おおよそ | 名/検査日一日あたり |
| 検査希望者 | | 名/昨年一年間 |
| HIV についての相談件数 | | 件/昨年一年間 |

HIV検査 相談マップ TITLE SEARCH
 ●地図検索 ●項目別検索 ●HIVまめ知識 ●リンク

詳細表示： (機関名) の詳細情報を表示しています。

●機関の概要

| | |
|---------|------------------------|
| ①機関名 | |
| ②所在地 | |
| ③TEL | - - (内線 -) |
| ④FAX | - - |
| ⑤担当課・係 | |
| ⑥最寄り駅 | 線 駅 徒歩 分 |
| ⑦ホームページ | あり ・ なし http://www. |

●地図

①・ 線 駅 口
から徒歩 分。
・ 駅前よりバスの場合、
番線から「 」又は
「 」行き
「 」下車徒歩
分。

<②駅から貴機関までの地図>

—拡大表示—

●HIV抗体検査

| | |
|---------|---|
| ①検査日時は? | 平日/ 曜日 : ~ : 夜間/あり ・ なし 曜日 : ~ : 土日/あり ・ なし 曜日 : ~ : |
| ②予約は? | 電話で予約 (月~金) |
| ③料金は? | 無 料 ・ 有 料 円 |
| ④名前は? | |
| ⑤結果は? | 週間後 |
| ⑥外国人は? | |
| ⑦その他 | |

●HIV・エイズ相談/検査予約

| | |
|----------------------|----------------------------|
| ①TEL | - - (内線 -) |
| ② 相談/検査予約受付 日時 | 曜日 ~ 曜日 : ~ : (は除く) |

●HIV 抗体検査を受けるまでの手順 (保健福祉事務所・保健所用)

1. まず電話で予約 (TEL - - [代表])
 「 (機関名)」に電話し、電話交換手に「内線
 をお願いします」あるいは「保健所でエイズ検査を受けたいのですが…」「エイズ相談
 の件で…」と言うと、「 (機関名)」の
 「 課・係」に電話をつないでくれます。担当者がいたら検査の日時を
 予約します。

電話番号： - - (内線)

担当課・係： エイズ担当

2. HIV 検査の日時の予約
 予約できる日時：毎週 曜日、 : ~ : (分刻み
 で予約受け付け)

予約時に聞かれること

: 年齢、性別

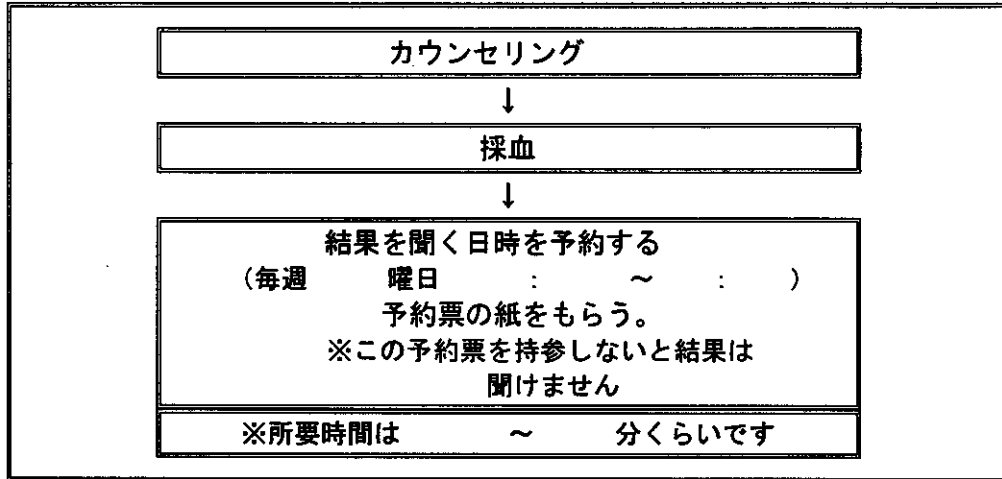
感染したと思われる日から3ヶ月以上経過しているかどうかについて

(3ヶ月以上経過していなくても希望すれば検査はうけられます)

3. HIV 抗体検査
 予約した日時に、「 (機関名)」に行き検査を受け
 ます。(詳しくは電話予約のときに説明があります)

「 (機関名)」の場所 (周辺図)

4. HIV 抗体検査の流れ



5. 検査結果

予約した日時に、検査時に渡された予約票をもって、「
(機関名)」(検査を受けた場所)へ行き、医師から結果の説明を聞きます。心配なことや不安なことについて相談ができます。もし結果が陽性(HIVに感染している)のときは専門の医療機関の紹介を受けられますし、希望すれば保健婦かエイズ相談員が医療機関への付き添いも含め、いろいろなケアの相談にのってくれます。

<その他>

- 電話相談は毎週 曜日～ 曜日(は除く)の : ~ : のいつでも受け付けています。
-

別紙調査票 P5

白紙ページ

< 駅から貴機関までの地図、HIV 検査を受けるための手順等、記入スペースが足りなくなった時にご使用ください。 >

2-2. 民間クリニックとの連携による HIV 抗体迅速検査の試み

嶋 貴子 (神奈川県衛生研究所ウイルス部)
西大條文一 (北新宿同仁斎メディカルクリニック)
赤枝恒雄 (赤枝六本木診療所)
小林米幸 (小林国際クリニック)
尾上泰彦 (宮本町中央診療所)
大國 剛 (大國診療所)
大石 功 (大阪府立公衆衛生研究所病理課)
三好正浩 (北海道立衛生研究所疫学部)
今井光信 (神奈川県衛生研究所ウイルス部)

研究概要

保健所での HIV 検査希望者数は、2001 年は 5～10 月の間に HCV 抗体検査を HIV 抗体検査と同時に実施したことにより一時的に増加したが、ここ数年は減少傾向にある。その要因としては、保健所の検査日の多くが平日昼間、週 1 回という日時の不便さや、結果を聞くために保健所に再度行かなくてはならないことの不便さが挙げられる。検査希望者にとって利便性の高い HIV 検査体制を取り入れることが、検査希望者の減少を防ぐための有効な対策となると考える。今回、15 分で結果判定が可能な、イムノクロマト法を用いた HIV 検査キットを使用することで、即日（検査終了後）に結果を返却する「HIV 抗体迅速検査」を民間クリニックに試験的に導入した。また迅速検査実施機関をホームページ「HIV 検査・相談マップ」上で紹介し、その効果を検討した。その結果、ホームページ掲載によりクリニックへの HIV 検査希望者が増加し、特に D クリニックでは、2001 年 5 月～2002 年 1 月末の間に 671 名が受診し、うち 4 名が HIV 抗体陽性であった（陽性率 0.6%）。このことから検査希望者の迅速検査に対するニーズの高さ、ホームページの広報媒体としての利用価値の高さ、また HIV 検査の情報提供を行う広報の重要性が確認された。

目的

検査希望者にとって受けやすく、より効果的な HIV 検査体制を構築することを目的として、HIV 抗体迅速検査を民間クリニックに試験的に導入し、その効果を調査することにより、迅速検査の有用性を検討した。

1. HIV 抗体迅速検査キットの検討

HIV 抗体迅速検査キットであるダイナスクリーン・HIV-1/2（ダイナボット社、以下ダイナスクリーンと略）の検討を行った。このキットは原理としてイムノクロマトグラフィー法を用いており、血清・血漿または全血を検体滴下部に 50 μ l 滴下後（全血の場合はさらに展開液を一滴追加）静置し、15 分後に判定する。陽性の場合にはコントロールラインと判

定ラインの2本の赤い線が出現する。陰性の場合にはコントロールライン1本のみが出現する(図1)。

HIV抗体迅速検査キットの検討は、神奈川県衛生研究所および北海道立衛生研究所で行った。検討には、病院、検査機関からHIV確認検査の依頼があり、通常法でHIV陽性と判定された100検体と保健所でHIV抗体検査を希望し、HIV抗体検査で陰性であった2442検体を用いた。

通常法でHIV陽性となった100検体をダイナスクリーンで測定したところ、すべて陽性となり、感度は100%であった。またHIV抗体陰性検体であった2442検体について測定したところ、2418検体が陰性、24検体が陽性となった。この陽性24検体について確認試験を行ったところ、すべての検体が陰性と確認された。従って特異性は99.0%(偽陽性率1.0%)となった(表1)。

2. 民間クリニックへのHIV抗体迅速検査の導入

2001年5月より、HIV検査に理解のある大都市部の民間STDクリニック5ヶ所(東京都2ヶ所、神奈川県2ヶ所、大阪府1ヶ所)に順次HIV抗体迅速検査の導入を行った(図2)。これらの迅速検査実施クリニックの検査日時、場所等の詳細情報については、当研究班で作成したホームページ「HIV検査・相談マップ」に掲載し、「即日30分検査」というカテゴリーから検索ができるように設定した。

実際のクリニックでの迅速検査の流れを図3に示した。迅速検査の結果が陰性であっても、特にNAT検査の希望があった場合には、研究班でNAT検査を実施している。結果が陽性であった場合は、研究班で追加、確認検査(PA法、WB法、PCR法、抗原抗体同時検査法)を実施し、一週間以内にクリニックに最終判定結果を返却している。

民間STDクリニック5ヶ所のうち4ヶ所(東

京都2ヶ所、神奈川県2ヶ所)の迅速検査実施状況について表2に示した。今回は2001年5月から迅速検査を導入した、Dクリニックを中心に解析を行った(図4)。2002年1月末までに671例の検査を実施し、うち15例の確認検査を実施したところ、11例はHIV陰性となり(偽陽性率1.6%)、4例がHIV陽性となった(陽性率0.6%)。迅速検査希望者は男性が83%を占め、HIV陽性であった4例はすべて男性であった。年代別でみると、20代が51%、30代が35%と20、30代で86%を占めた。HIV陽性は20代が2例、30代が1例、40代が1例であった。月別の検査数は7月位より口コミやDクリニックのホームページ等での紹介により増加し始め、「HIV検査・相談マップ」ホームページを開設した9月からは、さらに検査数が増加した。

考察

民間クリニックに迅速検査を導入し、迅速検査実施機関を「HIV検査・相談マップ」ホームページ上で紹介することで、有料にも関わらず、かなりの数の迅速検査希望者が医院を受診している。このことから検査希望者の迅速検査に対するニーズの高さ、ホームページの広報媒体としての利用価値の高さが確認された。来年度はさらに地域分布も考慮し、北海道、愛知県、広島県、福岡県、沖縄県のクリニックに迅速検査の導入を検討している。

DクリニックにおけるHIV陽性率は0.6%と通常の保健所HIV抗体検査での陽性率(約0.3%)よりも高い傾向にあり、迅速検査は検査希望者にとっても、検査サイドにとっても効果的な検査体制であると考えられる。しかし今回使用した迅速検査キットは、偽陽性率が1.0%と他のHIVスクリーニング検査キットに比べ高頻度に偽陽性反応が出現することが分かった。実際に迅速検査を行ったDクリニックでも1.6%の偽陽性反応がみられた。迅速検査で陽性となった場合は、1週間後の確

認検査の結果を待たなくてはならないため、この間の心の負担はかなりのものと思われる。検査前にあらかじめ偽陽性反応についての説明を行い、検査希望者の十分な理解を得た上で、検査を実施することが重要である。将来的にはマニュアルの作成、検査・カウンセリング体制等の条件を整備し、迅速検査の無料検査への導入が可能となれば、HIV 検査の有効性をかなり高めることが出来ると期待される。

迅速検査キット(ダイナスクリーンHIV-1/2) 測定方法

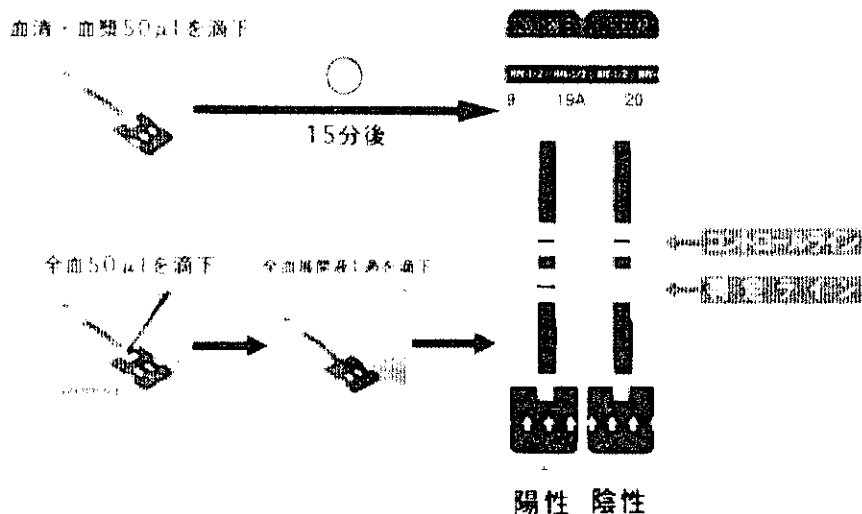


図1 迅速検査キット(ダイナスクリーン・HIV-1/2)の測定方法

表1 迅速検査キット(ダイナスクリーン・HIV-1/2)の検討 -感度・特異性-

(1) HIV陽性検体

| | 検体数 | 陽性数 | 陰性数 | 偽陰性率 |
|-----------|-----|-----|-----|------|
| 神奈川県衛生研究所 | 90 | 90 | 0 | 0% |
| 北海道立衛生研究所 | 10 | 10 | 0 | 0% |
| 合計 | 100 | 100 | 0 | 0% |

感度 : 100% (100/100)

(2) HIV抗体陰性検体

| | 検体数 | 陽性数 | 陰性数 | 偽陽性率 |
|------------|------|-----|------|------|
| 神奈川県内保健所検体 | 1120 | 7 | 1113 | 0.6% |
| 北海道内保健所検体 | 1322 | 17 | 1305 | 1.3% |
| 合計 | 2442 | 24 | 2418 | 1.0% |

特異性 : 99.0% , 偽陽性率 : 1.0% (23/2442)

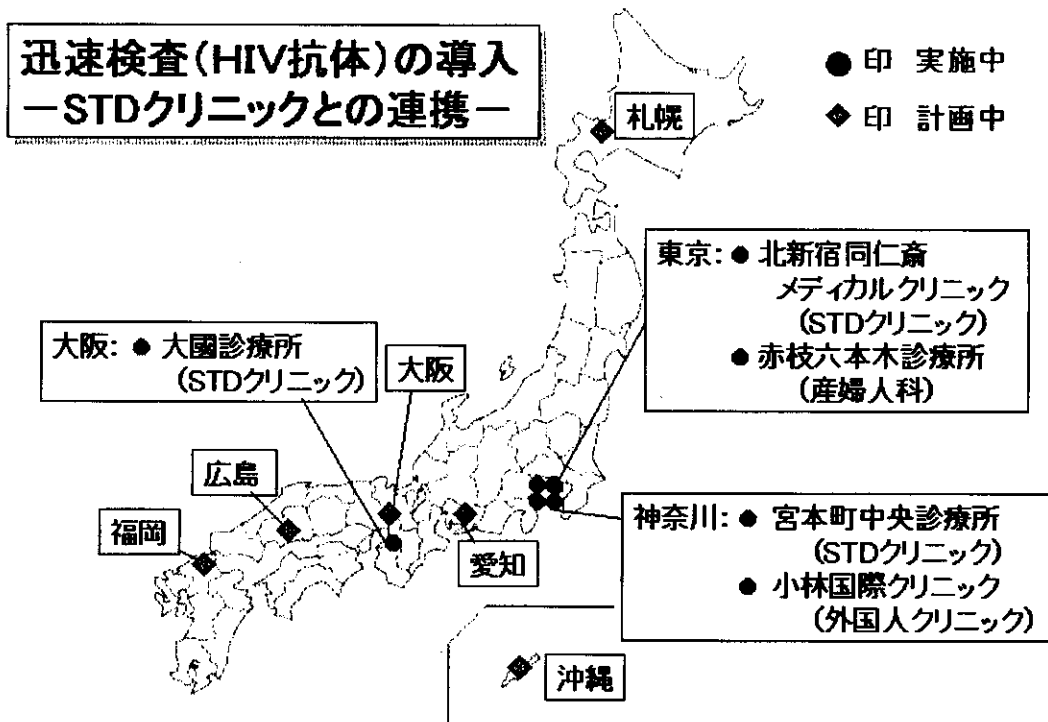


図2 迅速検査を導入している民間 STD クリニック一覧

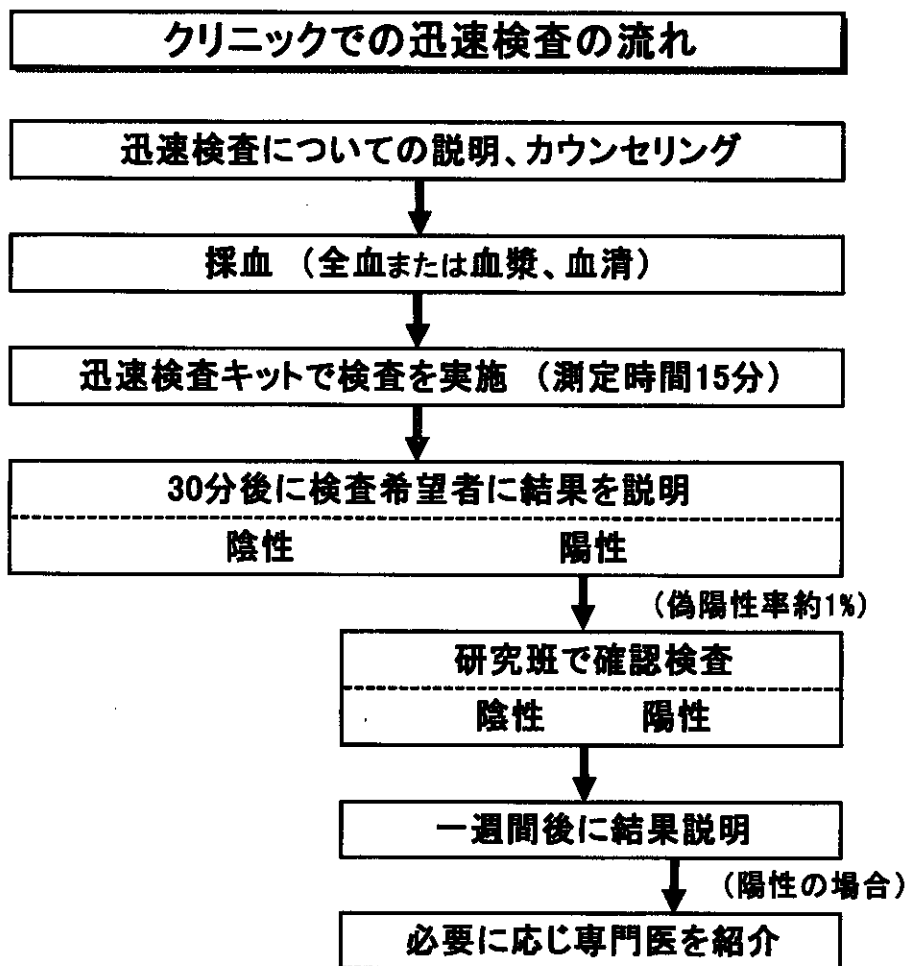


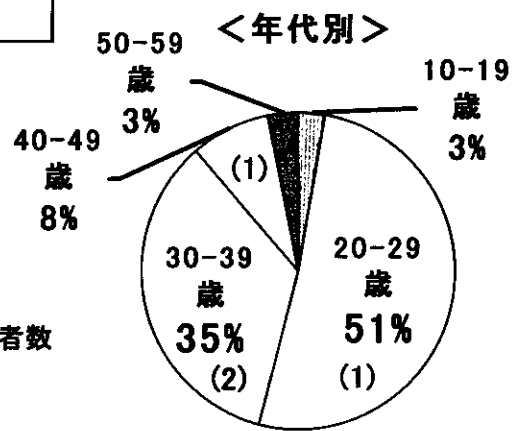
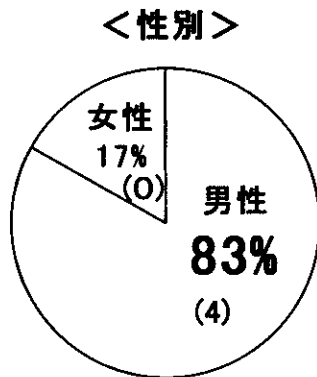
図3 クリニックでの迅速検査の流れ

表 2 民間 STD クリニックにおける迅速検査実施状況(2002年1月末現在)

| クリニック名 | 主な診療 | 迅速検査開始時期 | 検査数 | 陽性数 | 陽性率 |
|--------|----------|----------|-----|-------------------|------|
| Dクリニック | STDクリニック | 2001.5月 | 671 | 4 (日本人男性4) | 0.6% |
| Kクリニック | 外国人クリニック | 2001.6月 | 138 | 2 (外国人男性1、女性1) | 1.4% |
| Aクリニック | 産婦人科 | 2001.10月 | 135 | 0 | 0% |
| Mクリニック | STDクリニック | 2002.1月 | 32 | 0 | 0% |
| 合 計 | | | 976 | 6 | 0.5% |

迅速検査導入 D クリニックの迅速検査実施状況

| | |
|---------|-------------------------|
| 検査総数 | 671 件 (2001.5月～2002.1月) |
| 確認検査数 | 15 件 |
| HIV 陽性数 | 4 件 (0.6%) |



* ()内: 陽性者数

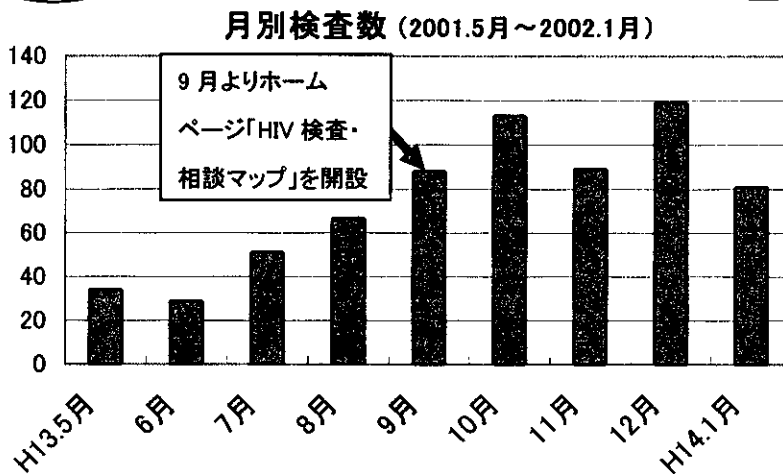


図 4 D クリニックにおける迅速検査実施状況